

家庭学習のススメ 1

「小津中がスタサブを推進する本当の理由は？（その1）」

～授業はできませんが、学びを止めないで～

●ここまで2か月の休校の影響は…？

休校期間中の家庭学習の進み具合はどうでしょうか？ スタディサプリの宿題や各教科のプリント教材など課題がたくさん出て、慌てている人もいるかもしれませんね。

今回の2ヶ月間にわたる休校で、例えば夏休みを短縮したり、色々な工夫をして授業時間を確保しても、追いつけないぐらいの授業が失われてしまいました。日本中の学校で同じことが起こっているため、教育を担当する文部科学省も、学校が計画した内容で、家庭学習を進めていくことで教室での授業を行わないことを認めています。

（詳しくは4/24の記事「教育長からのメッセージが届きました」を参照）

学校からの課題は、授業自体の代わりになる大切な課題です。小津中学校でも、「スタディサプリ」を使ったりしながら、プリント学習を必ず進めてもらうようお願いしています。特に、知識を覚えたり、反復練習をしたりして技能を身に着けたりするような内容については家庭学習で進めてもらうことが多くなります。学校では家庭で学習したことが身についたかどうか、授業の中や課題テストでチェックして、できていないところは放課後に学習教室を開いたりしてみなさんの学習を支えていきたいと思っています。

よく考えてほしい事は、今回の課題は、授業を復習する今までの「宿題」とは違う、ということです。（多くの内容が）授業自体の代わりになる大切な課題になります。（そして今後も「大切な課題」を家庭で取り組むことは続いていきます）。

学びを止めないで。先生たちも見守っています！

授業ができず、みなさんの学びを先生たちが目の前で一緒にサポートすることがとても難しい日が続いています。だからこそ、解説動画をしっかりと使ってほしいと思います。先生は目の前で教えてあげられないけど、動画も捨てたものではありません。何度も見ることができるし、速すぎれば再生スピードを遅くして、ゆっくり説明してもらうこともできます。

また、先生たちは休校期間中もみなさんの学習を見守ってないわけではありません。特にオンラインで学習している様子は、先生たちからもみんなの学習のがんばりをいつでも確認することができます。学校に来られない日が続くけど、自分で、しっかりと課題に取り組んで下さい。授業はなくても、自分にできることでいいから、どうか学びを止めないで下さい。それが、スタサブを進める1つ目の理由です。

保護者のみなさまにおかれましても、子どもたちの学習への支援をよろしくお願いいたします。